



佐賀県立佐賀商業高等学校

鯨の門ナポリ

令和元年度 第11号

〒840-0804

佐賀市神野東4丁目12番40号

Tel 0952-30-8571 Fax 0952-34-1042

http://cms.saga-ed.jp/hp/sagashougyoukoukou

題字 田久保 雄二書

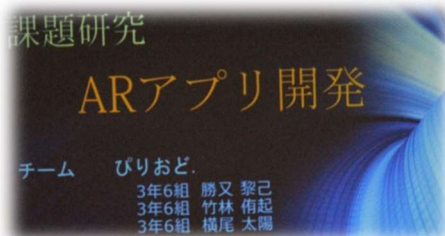
校長 大井手 広毅

## 課題研究発表会(2月3日)

本校体育館で課題研究発表会が開催され、3年生が「課題研究」の授業を通して1年間取り組んできたことを代表の生徒が10のテーマに分かれて発表しました。

発表部門は、「起業家教育(きゃーもん祭)」「作品制作Ⅰ(動画作成)」「作品制作Ⅱ(AR作成・動画作成)」「小論文」「商品開発」「高度資格取得Ⅰ」「高度資格取得Ⅱ」「国際交流体験(ボルギョ)」「未来のスペシャリスト海外研修参加報告」「さが学美舎活動報告」でした。どのグループもパワーポイントなどで工夫を凝らしながら発表を行いました。

平日にもかかわらず足を運んでくださった来賓、保護者の皆様ありがとうございました。



## 性に関する指導講話(2月10日)

浄土真宗本願寺派浄誓寺の古川潤哉さんにご来校いただき、「生」と「性」と「死」を考える」というテーマで講話をしていただきました。古川さんから「自分を大人だと思うか子供だと思うか」という問いかけがあり、大人と子供の違いは体の大きさや重さ、子供が産めるかなどで判断をするということをお話いただきました。また、大人になるにしたがって「性」についてちゃんと考えるべきであると話され、ちゃんとした知識を持っていると病気にかかるリスクも少なく、経済的にも大変な思いをせずに済むとのことでした。その病気の一つとして広く知られているエイズについても教えてくださいました。なかなか高校を卒業してから学ぶ機会は少なくなることから、昔の間違った情報が今でも信じられていることが多くあるそうです。この病気が原因で命を落とすことは少ないが、間違った情報により差別などを受け自ら命を落とすケースはあるため、病気についても「性」についてももしっかり考えてほしいと生徒達に熱く伝えてくださいました。

生徒を代表して光岡寛悟くんが「改めて”生と性と死”について考えることができた。自分の考えを持ち、自分を大切に生きていきたい。」とお礼を述べました。



## グローバル人材育成講話(2月25日)

2年5組の生徒を対象に本校にて講師の先生にお越しいただき、茶道を学びました。初めに作法や注意点などを教えていただき、その後3グループに分かれて実践しました。お茶を点てる・運ぶ・いただくグループに分かれそれぞれの役割を全員が体験し、先生から教わったことを思い出しながら生徒達は真剣な表情で取り組んでいました。先生からも「教えたことをすぐできて素晴らしい」とお褒めの言葉をいただきました。

生徒代表の挨拶では、秋光真輝さんが「教わったことを今後の面接などで生かしていきたい。日本の伝統を多くの人に伝えていきたい。」と感想を述べました。秋光さんが話したように、生徒達には日本の伝統を知り、体験し、多くの人々に伝えていってほしいと思います。



## 献血セミナー(2月21日)



佐賀県赤十字血液センター所長の松山博之様を講師に迎え、献血セミナーが開催されました。パワーポイントを使いながら血液の構成や赤血球・白血球不足による身体への影響などを説明していただきました。また、年々献血に足を運ぶ人がどの年代でも減少傾向にあり、これからのことを考えると10~30代の若い世代が力になるべきだということがわかりました。

生徒代表の挨拶では、3年4組の稗田陽香さんが「献血に不安を感じていたが講話を聞いて協力したいと思った。」と感想を述べました。

稗田さんのように今日の講話を聞いて献血に協力してくれる生徒が増えてほしいと思います。



## 3月の行事予定

- 1日(日) 卒業式
- 2日(月) 代休(3/1分)
- 3日(火) 40分2限授業(大掃除・会場設営)
- 4日(水)  
~6日(金) 一般選抜試験(臨時休校)
- 9日(月) 面接マナー講習会(1・2年)
- 12日(木) 一般選抜試験合格発表
- 13日(金) 合格者登校日(臨時休校)
- 17日(火) 県内企業紹介会(1・2年)
- 24日(火) 修了式・退任式



# ☆佐賀新聞で見る佐商生の活躍☆



27、29日にデータを基に地域の課題を探り、解決策を話し合う授業が本校にて行われました。情報処理科の2年生40人が観光や交通などのテーマに沿って調べた数値などを活用し、意見交換をしました。

IT企業のローカルメディアラボの牛島清豪様よりデータの活用方法などを解説していただいたり、インターネットを使い様々なデータを調べて課題解決に必要なアイデアを出し合ったりしました。長尾くんは「地域の状況や課題が見えてきた。データの活用方法を知ることができて面白かった。」と感想を述べました。

(1/31 佐賀新聞掲載写真)

商業高校生が特産品を生かした食品開発を競う「商業高校フードグランプリ」のこれまでの応募商品450点から13品を選抜して販売する企画で、本校のレトルトカレー「極星(きわみほし)」が選ばれました。この商品は全国のイトーヨーカドー130店舗で販売されました。

生徒達は「多くの人に商品を知ってもらえてうれしい」と喜びました。

(2/23 佐賀新聞掲載写真)

## 佐賀商「県産和牛カレー」



2月22日(土)に本校生徒が運営する「さが学美舎」がバジルを栽培している「グリーンラボ」とコラボして開発したバジル入りの塩「ガバッジオ」を夢タウン佐賀でPRしました。3年生と2年生の8人が参加し、食品売場の精肉コーナーに「ガバッジオ」を並べ、チラシを配布しながらPRしました。この商品は、同店で常時販売をされます。生徒達が自信を持って販売しています!ぜひ、お試しください!

(2/25 佐賀新聞掲載写真)

2月22日(土)に県内の商業系高校の生徒が企業経営に必要な知識を学ぶ「県高校生ビジネススクール」の開校式が本校で開かれました。

職業人として必要とされるリーダー的人材を育成しようと、県高校教育研究会商業部会が開いているもので、本年度で4回目の開催となりました。

(2/24 佐賀新聞掲載写真)

